

総合的な学習の時間指導案

学習者 附属小学校6年2組 34名
指導者 山下千春

単元名 守ろう、自分やみんなの命！危機回避，防災プロジェクト

1. 単元の目標

防災のための安全なまちづくりを目指した活動を通して、地域の防災とそれに携わる人々や組織について理解し、自分たちの地域の防災の在り方について考えるとともに、自分たちの生活を防災の視点から見直し実践しようとするようにする。

2. 単元の評価規準

単元の評価規準		
A 知識・技能	B 思考・判断・表現	C 主体的に学習に取り組む態度
<p>①知識 地域の人々の命を守るため、地域の人々がそれぞれの立場や状況に応じて、互いに協力して災害の防止に努めていることを理解している。 (連携性)</p> <p>②技能 地域住民等の防災意識を捉えるために、アンケートによる調査を相手や場面、目的に応じた適切さで実施している。</p> <p>③探究的な学習のよさ 自分たちの生活と防災のあり方が密接に関わっていることの理解は、地域の防災とそれに関わる人々との関係を探究的に学習してきたことの成果であると気付いている。</p>	<p>①課題の設定 地域の防災の在り方や防災意識について、理想との隔たりから課題を設定し、解決に向けて自分にできることを具体的に考えている。</p> <p>②情報の収集 地域における自然災害の状況や地域住民の防災意識を捉えるために必要な情報について、手段を選択して多様な方法で収集したり、種類に応じて蓄積したりしている。</p> <p>③整理・分析 地域住民の防災意識を高める活動を進めるために、収集した情報や調査結果を比較したり、多面的に検討したりして、理由や根拠を明らかにして具体的な活動を決定している。</p> <p>④まとめ・表現 防災意識を高め、自分たちの生活を見直し、行動化を図ることに向けた自分の考えを、表現の目的に応じて表現方法を選択し、伝える相手を踏まえて分かりやすくまとめている。</p> <p>⑤振り返り・知の更新 単元で学習したことを振り返り、次の学習や日常生活につなげて考え、生かそうとしている。</p>	<p>①主体性・協働性 防災意識を高め、生活に生かす必要性を伝えるために、防災に関わる人々や友達などと協働して探究活動に取り組もうとしている。</p> <p>②自己理解・他者理解 地域の防災の在り方に関心をもち、自分の生活を防災の視点から見直したり、異なる意見や他者の考えを受け入れたりしながら、自分の意思で課題を解決しようとしている。</p> <p>③社会参画・将来展望 自分と防災や関係機関とのつながりに気付き、防災に関する地域の活動に参加するとともに、自他の命を守るためにできることを考え行動しようとしている。</p>

3. 指導と評価の計画（70時間 別紙）

4. 前時の指導（1／70）

<p>本時のねらい</p>	<p>6年生の総合的な学習の時間で付けたい力について、これまでの学習から自分たちに付いた力や課題として残っていることを振り返り話し合う活動を通して、過去の経験を根拠に自分たちの成長を捉え、多面的に考えることができる。</p>
<p>評価規準</p>	<p>6年生の総合的な学習の時間で付けたい力について、過去の経験を根拠に自分たちの成長を捉え、多面的に考えている。</p>
<p>具体的な児童の姿</p>	<p>「5年生の時は、大分市美術館に豊後絞り作品を展示してもらって多くの人に豊後絞りの魅力を伝えられたから、6年生では、さらに『伝える力』を高めて、学習したことをより多くの人に広められるようになりたい。」</p> <p>「これまでは、各クラスでやりたいことを考えて学習してきたけど、今年は6年生全員で協力して『自分たちの力でやり遂げる力』をつけたい。」</p>

時間	児童の活動	○指導及び・留意点 ◎評価（方法） ※支援を要する児童への手立て	準備物
5分	1. 本時のめあてを確認する。	<p>○本時の見通しをもつことができるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3～5年時での総合的な学習の時間について、学習してきたことや付けてきた力について触れながら、自分たちの成長を自覚できるようにする。その上で、6年生でも新たに力を付けていくことを確認する。 ・70時間という限られた時間の中で、どのような力を付けていきたいかをよく考える大切な時間であることを確認し、本時のめあてを提示する。 	探究課題の一覧
<p>めあて これまでの総合での学習を振り返り、6年生で付けたい力を考えよう。</p>			
5分	2. 3～5年生の時の学習活動を出し合う。	<p>○前年度までの学習活動について、どのような取組をしてきたのか確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学年、各学級の活動内容を板書に位置付け、他学級がどのような取組をしてきたのか分かるようにする。 ・板書に探究課題の一覧を提示し、出された活動内容を位置付けていくことで、これまでにどの探究課題に取り組んできたのか分かるようにする。 	
15分	3. それぞれの活動を通して付いた力や課題に残っていることを出し合う。	<p>○それぞれの活動を確認できたところで、その活動でどのような力を付けてきたのか、また、どのような点が課題に残っているのかを具体的に考え</p>	

10分	4. 課題をもとに、6年生で付けたい力や学習内容を決める時に大切にしたい視点を考え、出し合う。	<p>るようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・付いた力 (○), 課題 (△) を表に整理して板書し、違いを捉えられるようにする。 ・近くに座っている、以前同じクラスだった友だちと相談することで、より具体的に考えられるようにする。 <p>○板書に位置付けた課題 (△) を全体で共有し、それをもとに6年生で付けたい力や学習内容を決める時に大切にしたい視点を考えるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全学年までの課題を根拠に「6年生では○○な力を付けたい。なぜなら、これまでは～だったから。」「5年生までに付けてきた力だけど、さらに高めたい。なぜなら、～だから。」など、理由を明確に具体的なエピソードで語るようにする。 <p>◎6年生の総合的な学習の時間で付けたい力について、過去の経験を根拠に話し合っている。</p> <p style="text-align: right;">〈発言分析〉</p>	
10分	5. 本時の振り返りを行う。	<p>○本時の振り返りをノートにまとめるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時、自分が考えたことや友だちの話を聞いて考えたことを振り返り、今後にどう繋げていけばよいかを考えるようにする。 ・本時に考えた6年生で付けたい力をつけるために、どのような活動が適しているか(どのような活動ができそうか)も考えるようにする。 <div style="border: 1px dotted black; padding: 5px;"> <p>〈予想される児童の振り返り〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5年生の時は、大分市美術館に豊後絞り作品を展示してもらって多くの人に豊後絞りの魅力を伝えられたから、6年生では、さらに『伝える力』を高めて、学習したことをより多くの人に広められるようになりたい。 ・これまでは、各クラスでやりたいことを考えて学習してきたけど、今年は6年生全員で協力して『自分たちの力でやり遂げる力』をつけたい。 </div> <p>◎6年生の総合的な学習の時間で付けたい力について、過去の経験や友だちとの話し合いを根拠に記述している。</p> <p style="text-align: right;">〈記録分析〉</p>	

5. 本時の指導（2／70）

<p>本時のねらい</p>	<p>6年生の総合的な学習の時間で付けたい力を付けるための活動案について、学習内容を決める時に大切にしたい視点をもとに思考ツール（マトリクス）を使って比較しながら整理することを通して、理由を明確にして選ぶことができる。</p>
<p>評価規準</p>	<p>6年生の総合的な学習の時間で付けたい力を付けるための活動案について、理由を明確にして選んでいる。</p>
<p>具体的な児童の姿</p>	<p>「最近地震や自然災害が多いから、防災の学習だったら、学んだことを家族や地域の人などより多くの人に伝える必要があると思う。誰かの役に立てるし、『伝える力』をさらに伸ばすことができると思う。」</p> <p>「別府にはAPUがあって外国人がたくさん住んでいるから、外国語の授業で学んだことを活かして、国際理解の学習をするのもいいなと思う。1クラスでは難しくても、学年全員で協力したら何か自分たちにもできることがあると思う。」</p>

時間	児童の活動	○指導及び・留意点 ◎評価（方法） ※支援を要する児童への手立て	準備物																														
5分	1. 本時のめあてを確認する。	<p>○本時の見通しをもつことができるようにする。</p> <p>・前時に決まった、6年生の総合で付けたい力を付けるための活動について、理由を明確にして決めていくことを確認する。</p>																															
<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>めあて 6年生で付けたい力を付けるための活動を選ぼう。</p> </div>																																	
5分	2. 学習内容とそれを決めるための視点をマトリクスに位置付ける。(個人)	<p>○まだ学習したことのない探究課題と前時に決まった今年の総合で付けたい力を付けるために大切にしたい学習内容を選ぶ視点をマトリクスに位置付ける。</p> <p>・まずは、個人でロイロノートの思考ツール（マトリクス）を使い、視点をもとに学習内容を選んでいく。</p>	ロイロノートの思考ツール（マトリクス）																														
<p>〈予想される児童の考え〉</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>自分の力を高められるか</th> <th>人の役に立つか</th> <th>自分たちの力でできるか</th> <th>身近な課題か</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国際理解</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>福祉</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>安全</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>防災</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>生命</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> </tbody> </table>					自分の力を高められるか	人の役に立つか	自分たちの力でできるか	身近な課題か	国際理解	○			○	福祉	○	○			安全	○	○	○		防災	○	○	○	○	生命	○			○
	自分の力を高められるか	人の役に立つか	自分たちの力でできるか	身近な課題か																													
国際理解	○			○																													
福祉	○	○																															
安全	○	○	○																														
防災	○	○	○	○																													
生命	○			○																													

15分	3. 個人の考えを全体で共有し、グループでそれをもとに根拠をもって話し合う。	<p>○個人で考えたことをロイロノートで共有する。それをもとにグループ内で自分の考えを出し合い、思考ツール（マトリクス）を使って根拠をもって話し合うようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・班ごとに、具体的な理由を話し合いながら、視点に合う学習内容を選び、ホワイトボードに位置付けるようにする。 ・必要に応じて出てきた意見を付箋に書いてホワイトボードに貼るようにする。（視点に合う理由は青い付箋・視点に合わない理由は赤い付箋に書く） <p>◎6年生の総合的な学習の時間で付けた力を付けるための活動について、理由や根拠をもとに話し合っている。〈発言分析〉</p>	ホワイトボード 思考ツール
15分	4. グループで話し合ったことを出し合い、全体で共有する。	<p>○グループで1～2個に焦点化できた学習内容を出し合い、全体で話し合いながら焦点化するようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各グループで○が多くついた学習内容を出し合い、なぜそう考えたのか理由や根拠を説明する。 ・2組の案として、どの学習内容が良いか選ぶようにする。 	掲示用思考ツール （マトリクス）
5分	5. 本時の振り返りを行う。	<p>○本時の振り返りをノートにまとめるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時、自分が考えたことや友だちの話を聞いて考えたことを振り返り、今後はどう繋げていけばよいかを考えるようにする。 ・本時に選んだ学習内容でどのような活動ができそうか、またその活動でどのような力が付きそうかも考えるようにする。 <div style="border: 1px dotted black; padding: 5px;"> <p>〈予想される児童の振り返り〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最近地震や自然災害が多いから、防災の学習だったら、学んだことを家族や地域の人などより多くの人に伝える必要があると思う。誰かの役に立てるし、『伝える力』をさらに伸ばすことができると思う。 </div>	

		<p>・別府には APU があって外国人がたくさん住んでいるみたいだから、外国語の授業で学んだことを活かして、国際理解の学習するのもいいなと思う。1 クラスでは難しくても、学年全員で協力したら何か自分たちにもできることがあると思う。</p> <p>◎ 6 年生の総合的な学習の時間で付けたい力を付けるための活動について、理由や根拠をもとに話し合ったことを記述している。 〈記録分析〉</p>	
--	--	---	--

6. 次時の指導（3／70）

<p>本時のねらい</p>	<p>6年生の総合的な学習の時間で付けたい力を付けるための活動について、学習内容を決める時に大切にしたい視点をもとに各クラスで話し合ったことを共有したり、学習内容に関する身近な出来事を振り返ったりすることを通して、理由を明確にして決めることができる。</p>
<p>評価規準</p>	<p>6年生の総合的な学習の時間で付けたい力を付けるための活動について、理由を明確にして決めている。</p>
<p>具体的な児童の姿</p>	<p>「3クラスとも、防災がいいのではないかという意見が出た。確かに、この前も深夜に大きな地震があったから、災害に備えるための学習は、自分だけでなく家族や地域の人のためにもなると思う。」</p> <p>「今後30年以内に起こる地震の確率を知って驚いた。大分市は確率が高かったけど、私は何も備えていないと思った。命を守るために備えが必要だということ、いろんな人に伝えたい。」</p>

時間	児童の活動	○指導及び・留意点 ◎評価（方法） ※支援を要する児童への手立て	準備物
5分	1. 本時のめあてを確認する。	<p>○本時の見通しをもつことができるようにする。</p> <p>・第1時に決まった、6年生の総合で付けたい力を付けるための活動について、理由を明確にして決めていくことを確認する。</p>	
<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>めあて 6年生で付けたい力を付けるための活動を決めよう。</p> </div>			
10分	2. 各クラスで焦点化したもの(マトリクス)を共有する。	<p>○各クラスで視点をもとに話し合った結果を板書に位置付け、どのような話し合いになったかを出し合う。</p> <p>・1組から理由や根拠をもとに考えを出し合う。</p>	各クラスの掲示用思考ツール（マトリクス）
10分	3. 各クラスで焦点化したものを全体で焦点化して決定する。	<p>○各クラスで1～2個に焦点化できた活動を出し合い、全体で話し合いながら、焦点化するようにする。</p> <p>・クラスで意見が分かれた場合、学習内容を決める時に大切にしたい視点を再度確認し、その視点をもとに話し合う。</p> <p>◎6年生の総合的な学習の時間で付けたい力を付けるための活動について、理由や根拠をもとに話し合っている。 〈発言分析〉</p>	

15分	4. 災害に関するデータを見て、防災学習についての考えをもつ。	<p>○学習内容は防災がいいのではないかという考えが出たところで、身近な自然災害について想起するようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数年前の熊本・大分地震や先日の夜中に起こった地震など身近な自然災害を出し合うようにする。 ・自宅での災害への備えについて尋ねた上で、今後30年以内に震度6弱以上の地震が起こる確率を示したデータを見るようにする。 ・九州内では、大分市で地震が起こる確率が高いことを知った上で、防災について考えたことを近くの友だちと話し合うようにする。 	スライド資料
5分	5. 本時の振り返りを行う。	<p>○本時の振り返りをノートにまとめるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時、自分が考えたことや友だちの話を聞いて考えたことを振り返り、今後にどう繋げていけばよいかを考えるようにする。 ・本時に決めた学習内容でどのような活動ができそうか、またその活動でどのような力が付きそうかも考えるようにする。 	
		<p>〈予想される児童の振り返り〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3クラスとも、防災がいいのではないかという意見が出た。確かに、この前も深夜に大きな地震があったから、災害に備えるための学習は、自分だけでなく家族や地域の人のためにもなると思う。 ・今後30年以内に起こる地震の確率を知って驚いた。大分市は確率が高かったけど、私は何も備えていないと思った。命を守るために備えが必要だということを、いろんな人に伝えたい。 	
		<p>◎6年生の総合的な学習の時間で付けたい力を付けるための活動について、理由や根拠をもとに話し合ったことを記述している。 〈記録分析〉</p>	

附属小 6年 2組 総合的な学習の時間 年間指導計画（70時間）

探究課題	防災のための安全なまちづくりとその取組													
単元名	守ろう、自分やみんなの命！危機回避、防災プロジェクト													
単元の目標	防災のための安全なまちづくりを目指した活動を通して、地域の防災とそれに携わる人々や組織について理解し、自分たちの地域の防災の在り方について考えるとともに、自分たちの生活を防災の視点から見直し実践しようとするようにする。													
年間計画	(4月)	(5月)	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
	(小単元1のめあて) 地震や津波などの災害から命を守るための避難方法を考えよう(17時間)		(小単元2のめあて) 安全マップを作って、全校のみんなに知らせよう(18時間)			(小単元3のめあて) 地域の人々の命を守るために、自分たちが防災名人になろう(30時間)			(小単元4のめあて) 防災名人として、自分たちが考えたことを地域の人たちに発信しよう(15時間)					
	学習活動		学習活動		学習活動		学習活動		学習活動		育成を目指す資質・能力			
	育成を目指す資質・能力		育成を目指す資質・能力		育成を目指す資質・能力		育成を目指す資質・能力		育成を目指す資質・能力		育成を目指す資質・能力			
<p>【導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本で起きた自然災害や大分市の地震発生確率を知ることで、自然災害や防災に対する危機感をもたせる。 <p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> 避難訓練の様子や過去の地震や津波など災害の情報等から、自分たちの命を守るために課題を設定する。 <p>【情報収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地図上で避難経路を確かめたり、ハザードマップ等で地域の現状を捉えたりして情報を集める。 ◆ハザードマップや地図で調べる。 <p>【整理・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> 調べて分かったことを整理する。 ◆自分たちに関わりがあることを整理する。 <p>【まとめ・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報収集で整理したことをノートにまとめる。 <p>【振り返り・知の更新】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆自分たちに関わりのある自然災害や防災が分かったぞ。 ◆この知識を生かして、まずは自分たちが実践していこう。 ◆学んだことを全校のみんなにも伝えたいな。 		<p>自分の関心から課題を設定している。(B-①)</p> <p>地図やハザードマップから必要な情報を収集したり蓄積したりしている。(B-②)</p> <p>集めた情報を比較・分類・関連付けなどして具体的な内容を決めている。(B-③)</p> <p>目的に応じてノートにまとめている。(B-④)</p> <p>学習したことを振り返り、次の課題につなごうとしている。(B-⑤)</p>		<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> どのような安全マップを作れば全校のみんなの役に立つのか考え、課題を設定する。 ◆学んだことを全校のみんなにも伝えたいな。 ◆命に関わることから、正しい情報を伝えたいな。 <p>【情報収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆専門家のアドバイスを生かした現地調査を行い、安全マップに必要な情報を集める。 ◆防災の専門家(大分大学:川田先生)に話を聞く。 ◆地域の防災士の方に話を聞く。 ◆現地調査を行う。 <p>【整理・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> 現地調査をして分かったことを整理・分析する。 ◆身近な危険な場所 ◆身近な避難所 ◆避難ルート <p>【まとめ・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆自分たちで決めた内容を安全マップにまとめる。 <p>【振り返り・知の更新】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆全校のみんなにも防災の大切さを伝えられたぞ。 ◆大切さは分かったけど、自分の家では災害対策はできているのかな。 		<p>小単元1での振り返りや自分の関心から課題を設定している。(B-①)</p> <p>専門家や身近な人から必要な情報を収集したり蓄積したりしている。(A-②, B-②)</p> <p>集めた情報を比較・多面的に検討するなどして具体的な安全マップの内容を決めている。(A-①, B-③)</p> <p>自分たちで決めた内容を相手や目的に応じてまとめ、安全マップを作成している。(B-④)</p> <p>学習したことを振り返り、次の課題につなごうとしている。(B-⑤)</p>		<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の人々の命を守るために、自分たちが防災名人になろうと、課題を設定する。 ◆自分の家の防災は完璧かな。 ◆自分たちがすべき対策を探って行きたいな。 <p>【情報収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆防災意識に関するアンケート、未然の備えや避難後の生活について情報を集める。 ◆家族などの身近な人に聞く。 ◆本やインターネットなどで調べる。 ◆大分市役所(防災危機管理課)の方に話を聞く。 ◆防災の専門家(大分大学:川田先生)に話を聞く。 <p>【整理・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆アンケート調査や調べた結果を整理・分析する。 ◆十分な対策と不十分な対策の整理 ◆十分な対策が行われていない背景を分析 <p>【まとめ・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆防災意識を高めるための安全マップの活用方法や、命を守るための取組について、視点を決めて考えをまとめる。 <p>【振り返り・知の更新】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆専門家の先生に教えてもらってよかった。やっぱり専門家の先生はすごいな。 ◆自分の家の防災は完璧だ。家族の防災意識も高まったよ。 ◆地域の人たちの防災意識はどうか。 ◆地域の人たちのためにできることはないかな。 		<p>小単元2での振り返りや自分の関心から課題を設定している。(B-①)</p> <p>目的に応じた方法・手段で必要な情報を収集したり蓄積したりしている。(A-②, B-②)</p> <p>集めた情報を比較・多面的に検討するなどして地域住民の防災意識を高めるための具体的な活動を決めている。(A-①, B-③)</p> <p>自分たちの生活を見直し、自分の考えを分かりやすくまとめている。(B-④, C-②)</p> <p>学習したことを振り返り、次の課題につなごうとしている。(B-⑤)</p>		<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の人々の命を守ったり、防災意識を高めたりするための課題を設定する。 ◆自分たちがこれまでに学習した知識を生かして地域の人々の役に立ちたいな。 <p>【情報収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆情報発信の在り方について、専門家から話を聞いたり、自分たちで調べたりして情報を収集する。 ◆新聞社の方に話を聞く。 ◆テレビ局の方に話を聞く。 ◆自分たちの経験を思い出したり実現可能な方法を出し合ったりする。 <p>【整理・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆発信する相手を焦点化して、その人々にあった防災意識を高めるための内容を整理・分析する。 ◆災害の危険性、地域の現状 ◆未然の備え ◆避難後の生活 <p>【まとめ・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆家族や地域の方に向けて、自分たちの学習成果を発信する。 <p>【振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆地域の方にも、自然災害への備えを伝えられたよ。 ◆地域の方に聞いたら、早速実践してくれたよ。 ◆自分の力を地域の方のために使えて嬉しいな。 ◆もし災害が起こっても、自分の持っている知識や行動力を生かしたいな。 		<p>小単元3での振り返りや自分の関心から課題を設定している。(B-①)</p> <p>目的に応じた方法・手段で必要な情報を収集したり蓄積したりしている。(B-②, C-③)</p> <p>集めた情報を比較・多面的に検討するなどして地域住民の防災意識を高めるために伝える内容を決めている。(B-③, C-②)</p> <p>相手や目的に応じて、防災意識を高めるために伝えたいことを表現している。(B-④, C-①)</p> <p>学習したことを振り返り、今後の自分自身の生活に生かそうとしている。(A-③, B-⑤, C-③)</p>

期待される概念的な知識（連携性）：過去の災害から地域の人々が学んだ知識や経験を知るとともに、地域の人々の命を守るため、災害発生時にはそれぞれの立場や状況に応じて行動している人がいることや、互いに協力して災害の防止に努めていることを理解する。

